



ご紹介

プラチナ製

デュオメトル・ヘリオトゥールビヨン・

パーペチュアル

卓越した複雑機構を際立たせる、プラチナが生み出すエレガントな調和

概要：

- **新しいプラチナ製ブレスレット**： タイムピースの洗練されたモノクロームの美を一層引き立てる
- **革新的トゥールビヨン**：三軸構造により独自の回転表現を実現し、優れた精度に貢献
- **キャリバー388**：デュオメトルコンセプトとグランドデイト表示パーペチュアルカレンダーを融合
- **限定生産**：限定 20 本の特別モデル

2024 年、ジャガー・ルクルトは、高精度計時における 2 つの専門技術（デュオメトルコンセプトと革新的な多軸トゥールビヨン）を融合した「デュオメトル・ヘリオトゥールビヨン・パーペチュアル」を開発し、キャリバー388 を発表しました。今回、この極めて洗練されたパーペチュアルカレンダー搭載のプラチナ製タイムピースを再解釈し、新たなケースと一体感のあるブレスレット、そしてグレーのダイヤルを備えたモデルを発表します。シリアルナンバー入りの本モデルは限定 20 本が製作されます。

モノクロームの色調が美的調和を生み出す

この新作のためにプラチナで制作された直径 44mm のデュオメトルケースは、ジャガー・ルクルトが 19 世紀に製作した サバネット懐中時計を現代的に再解釈したものです。ドーム型クリスタル、ポリッシュ仕上げのベゼル、そして深く刻まれた巻き上げリュースによって強調された丸みを帯びたフォルムは、魅力的な外観と心地よい感触を兼ね備えています。一見シンプルに見えるケースですが、その構造は極めて複雑です。ケースは 40 個の部品から構成されており、ラグは一体型ではなくネジ留め構造を採用しています。これにより、ポリッシュ、ブラッシュ、マイクロブラストといった異なる仕上げを組み合わせることができ、手首の動きに応じて光を多様に捉え、陰影と反射が織りなす豊かな表情を生み出します。



デュオメトル・ヘリオトゥールビヨン・パーペチュアルの再解釈のためにデザインされた新しいプラチナ製ブレスレットは、高度な技術と洗練されたエレガンスを兼ね備えています。しなやかな 5 列リンク構造により、優れた装着感を実現するとともに、交互に配されたブラッシュ仕上げとポリッシュ仕上げが、ケースの精緻な仕上げと呼応します。デュオメトルコレクションのヴィンテージデザインコードに着想を得たこのブレスレットは、ケースの特徴的な丸みを帯びたシルエットと滑らかに一体化し、そのフォルムを際立たせます。各リンクは縦方向のドーム状に成形されており、ラグの曲線をさりげなく想起させます。さらに両面に施された丁寧なブラッシュ仕上げと面取りにより、光の陰影が織りなす洗練された表情をもたらします。

プラチナ製ケースとブレスレットのクールなシルバートーンと調和する、**新しいオールグレイのダイヤル**は、オパール仕上げ、ブラッシュ仕上げ、アジュール仕上げを組み合わせることで、各表示の間に繊細なコントラストを生み出しています。表示部とトゥールビヨン開口部を隔てる曲線を描くプラチナ製ブリッジには、マイクロブラスト仕上げと面取りが施されています。対照的に、ポリッシュ仕上げの針、アプライドアワーマーカー、そして日付表示を囲むフレームが、光の繊細な陰影の揺らめきを生み出します。

デュオメトル・ヘリオトゥールビヨン・パーペチュアルの対称的なダイヤルレイアウトは、2つの香箱と輪列を備える**デュオメトルメカニズム**を視覚的に表現し、三角形を描く構成となっています。3 時位置のグランドデイト表示がその頂点を成し、時刻表示の上下には2つのパワーリザーブ表示が配されています。頂点の対辺は、上部のムーンフェイズと曜日表示、そして下部のパーペチュアルカレンダーの月および年表示によって構成されています。

ダイヤルの左側では、3 軸トゥールビヨンによって生み出される「スピニングトップ」と呼ばれる回転の様子を眺めることができます。また、ケース側面のサファイアクリスタルの窓からは、このメカニズムの動きを別の角度から楽しむことができます。トゥールビヨンは、星空を想起させるディープブルーのラッカー仕上げの背景の上に配されており、3 番目のケージにセットされたレッドの三角形が、サファイアクリスタルの弧に表示された 20 秒インターバルを示します。

精度の飛躍的向上：ヘリオトゥールビヨンとデュオメトルコンセプト

ジャガー・ルクルトが 80 年にわたり培ってきたトゥールビヨン調速機構の専門技術を結集したキャリバー388 は、3 つの軸上で回転する独自のトゥールビヨン構造を採用しています。この構造は計時精度を高めるとともに、コマが回るような動きを生み出します。



従来のトゥールビヨンは単一の軸上で回転する構造のため、あらゆる姿勢における重力の影響をすべて補正することはできません。そのため、マニファクチュールのエンジニアたちは、シグネチャーである二軸式ジャイロトゥールビヨンをはじめ、さまざまな構造を開発してきました。ヘリオトゥールビヨンはこのコンセプトをさらに発展させたもので、3つのチタン製ケージが3軸上で回転し、円筒形のヒゲゼンマイを備えています。ひとつ目のケージはテンプに対して90度に、2つ目のケージは1つ目のケージに対して90度に配置されています。これら2つのケージは、40度傾斜した軸を中心に駆動・制御され、30秒で1回転します。3つ目のケージは2つ目のケージに対して垂直にセットされ、60秒で1回転します。摩擦を最小限に抑えるセラミック製ボールベアリングで支えられたこのトゥールビヨンは、163個の部品で構成されており、重量は0.7g未満です。

ジャガー・ルクルトがデュオメトルコンセプトを開発するまで、時計のムーブメントに複雑機構を追加することは、正確な計時とは相容れないものだと考えられていました。というのも、正確な計時には、香箱から脱進機に至るまでの動力が安定して供給されることが不可欠だからです。しかしながら、複雑機構を動作させるには多くの動力が必要であり、そのために安定した流れが遮断され、精度に悪い影響が出てしまいます。2007年に導入され特許取得したデュオメトル機構では、2つの香箱と2つの輪列が1つのキャリバーに組み込まれており、1つの調整機構に接続しています。1つの輪列が時刻表示を、もう1つがその他のすべての追加機能を動作させます。このように動力源を分離することにより、デュオメトル機構は極めて高い動作精度を保証しています。

グランドデイト表示を備えたパーペチュアルカレンダー

洗練されたトゥールビヨンとデュオメトル機構をさらに引き立てるため、ジャガー・ルクルトの時計職人はパーペチュアルカレンダーをキャリバー388に組み込みました。月ごとの日数の違いや閏年を自動的に調整するため、2100年まで手動の調整が不要です。また、それ以降も閏年に該当しない世紀年のみの修正で済みます。年表示では、ジャガー・ルクルトが取得した特許によって閏年の最後の数字がレッドで表示されます。特筆すべき点として、キャリバー388ではパーペチュアルカレンダーに影響を与えずに、時分を進めたり、戻したりできます。通常、パーペチュアルカレンダーは時間の経過（時針および分針）によって設定されるため、時刻を戻す調整をするとずれが生じて、カレンダー機構が損傷する恐れがあります。さらにキャリバー388には、時計愛好家に高く評価されるクラシカルでありながら希少な複雑機構であるグランドデイト表示や、122年間正確に動作するムーンフェイズ表示も備えています。



キャリバー388 には、サファイアクリスタルのケースバックから見えない部品に至るまで、精緻な装飾が施されています。サテン仕上げの表面はペルラージュ仕上げとコントラストを成し、エッジは手作業で面取りおよび研磨されており、サンレイ仕上げのコート・ド・ジュネーブ（コート・ソレイユ装飾）はブリッジ全体に放射状に広がっています。ジャガー・ルクルトのすべてのムーブメントと同様に、キャリバー388 もマニュファクチュールで考案、設計、製造、組み立て、仕上げが行われています。

複雑で極めて革新的、かつ洗練された美しさを備えたプラチナ製デュオメトル・ヘリオトゥールビヨン・パーペチュアルは、ジャガー・ルクルトの無限の創造性を体現するモデルであり、その高度な技術は、メゾンの計時精度の追求において達成した新たな偉業を象徴しています。

技術仕様

デュオメトル・ヘリオトゥールビヨン・パーペチュアル

ケース：プラチナ

サイズ：44mm、厚さ 14.7mm

キャリバー：ジャガー・ルクルト製手巻きキャリバー388

機能：時、分、秒、ヘリオトゥールビヨン、パーペチュアルカレンダー（曜日、日付、月、年）、ムーンフェイズ、パワーリザーブ 2 つ

パワーリザーブ：各香箱につき 46 時間

表ダイヤル：アンスラサイトグレー、オパール仕上げ、ブラッシュ仕上げ、アジュール仕上げ

防水性：3 気圧

ストラップ：プラチナ製 5 連ブレスレット、ホワイトゴールド製クラスプ

リファレンス：Q6202420 - 20 本限定モデル

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™ として知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。